



## 平成30年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年5月15日

上場会社名 株式会社 ノーリツ  
 コード番号 5943 URL <http://www.noritz.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 國井 総一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員 (氏名) 竹中 昌之  
 四半期報告書提出予定日 平成30年5月15日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 078-391-3361

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年12月期第1四半期の連結業績(平成30年1月1日～平成30年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第1四半期	53,498	△0.3	2,100	△25.0	2,321	△20.6	1,355	△40.0
29年12月期第1四半期	53,640	△0.4	2,800	6.5	2,924	22.5	2,259	105.2

(注)包括利益 30年12月期第1四半期 △302百万円 (—%) 29年12月期第1四半期 818百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第1四半期	28.35	28.32
29年12月期第1四半期	47.26	47.23

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第1四半期	209,996	120,472	55.3
29年12月期	212,491	121,531	55.1

(参考)自己資本 30年12月期第1四半期 116,136百万円 29年12月期 117,177百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期	—	16.00	—	16.00	32.00
30年12月期	—	—	—	—	—
30年12月期(予想)	—	16.00	—	16.00	32.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年12月期の連結業績予想(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	103,500	1.7	2,300	△25.2	2,600	△28.9	1,500	△46.2	31.38
通期	220,000	2.5	8,000	19.3	8,800	8.7	5,800	7.4	121.32

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年12月期1Q	50,797,651 株	29年12月期	50,797,651 株
② 期末自己株式数	30年12月期1Q	2,992,507 株	29年12月期	2,992,066 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年12月期1Q	47,805,321 株	29年12月期1Q	47,812,741 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想に関しましては添付資料のP. 2をご参照ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は平成30年5月15日(火)に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(セグメント情報等)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が続いているものの、個人消費は実質所得改善の実感がなく停滞感を残しています。また、海外経済においては、米国は雇用・所得環境の改善による消費改善が進むものの、中国経済の成長鈍化や不安含みの米朝関係など先行き不透明な状況にあります。

国内住宅関連業界におきましては、住宅ローン減税や金利優遇政策の効果が一巡し、マンション・集合住宅を中心に新設住宅着工戸数が前年を下回ったことに加え、労働力不足や素材価格の高騰等の影響により厳しい経営環境となりました。

このような状況のもと、当社グループは中期経営計画『Vプラン20』の方針に基づき、国内事業の収益力の強化、海外事業の拡大に向けた取組みを進めています。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は売上高534億98百万円（前年同期比0.3%減）となりました。利益面につきましては、営業利益が21億円（同25.0%減）、経常利益が23億21百万円（同20.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益が13億55百万円（同40.0%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 国内事業

当第1四半期連結累計期間の国内事業セグメントは、売上高が407億95百万円（前年同期比0.2%増）、セグメント利益が14億86百万円（同27.7%減）となりました。

温水空調分野では、新設住宅着工戸数が前年を下回りながらも、寒波の影響などで給湯器の取替需要台数が増加する中、昨年発売した「見まもり」「キレイ」機能を備えた主力商品「GT-C62シリーズ」を中心に高効率ガス給湯器「エコジョーズ」の販売を促進しました。

厨房分野では、グリル料理の楽しさを広める「毎日グリル部」を運営するなど、自動でグリル調理が可能なマルチグリルの提案を進め、ガスビルトインコンロの中高級グレードとレンジフードを中心に拡販に努めました。

住設システム分野では、ジャスト対応が可能なシステムキッチン「レシピアシリーズ」や、おそうじ浴槽を標準搭載したシステムバス「ユパティオシリーズ」でリフォーム需要獲得に向けた提案に取り組みました。また、業務提携したトクラス株式会社への部品供給を開始しました。

国内事業全体として増収となったものの、昨年後半から続く素材価格高騰などの影響により減益となりました。

#### ② 海外事業

当第1四半期連結累計期間の海外事業セグメントは、売上高が151億16百万円（同0.3%減）、セグメント利益が6億13百万円（同17.4%減）となりました。

米国・豪州においては、市場成長を背景に増収となりましたが、最も売上構成比が高い中国は、昨年実施した製品価格の値上げ前の販売数量増加の反動の影響により減収となりました。この結果、海外事業全体では減収減益となりました。

### (2) 連結財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産残高は、2,099億96百万円（前連結会計年度末比24億94百万円減）となりました。流動資産は、現金及び預金が増加したこと等により1,212億10百万円（同10億63百万円増）となりました。また、固定資産は投資有価証券が減少したこと等により887億86百万円（同35億57百万円減）となりました。

負債は支払手形及び買掛金が減少したこと等により895億24百万円（同14億36百万円減）となり、純資産につきましては1,204億72百万円（同10億58百万円減）となりました。この結果、自己資本比率は55.3%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成30年2月14日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	35,018	38,069
受取手形及び売掛金	45,483	39,493
電子記録債権	13,184	15,283
有価証券	316	809
たな卸資産	19,728	19,372
その他	6,543	8,314
貸倒引当金	△128	△131
流動資産合計	120,146	121,210
固定資産		
有形固定資産	35,982	34,392
無形固定資産		
のれん	634	564
その他	7,388	7,096
無形固定資産合計	8,022	7,661
投資その他の資産		
投資有価証券	42,602	41,168
その他	5,908	5,736
貸倒引当金	△171	△172
投資その他の資産合計	48,339	46,732
固定資産合計	92,344	88,786
資産合計	212,491	209,996
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	40,745	39,554
短期借入金	800	800
未払法人税等	1,242	1,249
賞与引当金	1,155	2,861
製品保証引当金	980	946
製品事故処理費用引当金	87	68
その他	20,269	18,940
流動負債合計	65,279	64,421
固定負債		
役員退職慰労引当金	49	47
製品保証引当金	4,324	4,121
退職給付に係る負債	13,460	13,449
環境対策引当金	373	274
その他	7,472	7,209
固定負債合計	25,680	25,102
負債合計	90,960	89,524

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,167	20,167
資本剰余金	22,956	22,956
利益剰余金	62,114	62,704
自己株式	△5,114	△5,114
株主資本合計	100,125	100,714
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,908	17,197
繰延ヘッジ損益	0	△6
為替換算調整勘定	2,410	1,349
退職給付に係る調整累計額	△3,267	△3,118
その他の包括利益累計額合計	17,052	15,421
新株予約権	63	73
非支配株主持分	4,290	4,262
純資産合計	121,531	120,472
負債純資産合計	212,491	209,996

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年3月31日)
売上高	53,640	53,498
売上原価	35,470	36,104
売上総利益	18,170	17,393
販売費及び一般管理費	15,369	15,292
営業利益	2,800	2,100
営業外収益		
受取利息	64	69
受取配当金	36	110
受取賃貸料	35	35
その他	120	179
営業外収益合計	256	395
営業外費用		
支払利息	2	2
固定資産賃貸費用	22	24
為替差損	89	122
その他	18	24
営業外費用合計	132	174
経常利益	2,924	2,321
特別利益		
固定資産売却益	—	70
投資有価証券売却益	16	—
受取和解金	510	—
受取保険金	—	25
製品保証引当金戻入額	1,406	—
特別利益合計	1,933	95
特別損失		
固定資産処分損	18	11
減損損失	—	253
製品事故処理費用	1,345	—
特別損失合計	1,363	264
税金等調整前四半期純利益	3,494	2,152
法人税、住民税及び事業税	1,588	1,153
法人税等調整額	△396	△434
法人税等合計	1,192	719
四半期純利益	2,302	1,432
非支配株主に帰属する四半期純利益	42	77
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,259	1,355

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年1月1日 至 平成30年3月31日)
四半期純利益	2,302	1,432
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△761	△711
繰延ヘッジ損益	14	△7
為替換算調整勘定	△916	△1,166
退職給付に係る調整額	178	149
その他の包括利益合計	△1,484	△1,735
四半期包括利益	818	△302
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	944	△275
非支配株主に係る四半期包括利益	△126	△27

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	国内事業	海外事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	39,442	14,197	53,640	—	53,640
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,255	968	2,224	(2,224)	—
計	40,698	15,166	55,864	(2,224)	53,640
セグメント利益	2,057	742	2,800	—	2,800

(注) セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成30年1月1日至平成30年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	国内事業	海外事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	39,313	14,184	53,498	—	53,498
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,481	932	2,414	(2,414)	—
計	40,795	15,116	55,912	(2,414)	53,498
セグメント利益	1,486	613	2,100	—	2,100

(注) セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。